

市の出来事から



20日に小山公民館で行われた小山地区敬老会

9月4日を皮切りに、市内68会場で敬老会が行われ、長年の社会貢献に感謝し、その長寿を祝いました。

敬老会に参加した白寿(99歳)と米寿(88歳)の人には、市から記念品を贈呈。会場を訪れた小沢昌記市長は「これからも元気で地域の力になってほしい」とエールを送りました。市内最高齢者は、江刺区の神田サキさんで明治36年生まれの107歳です。

長寿を祝い敬老会を開催



あいさつを述べる佐々木会長と壇上に並ぶ新副会長ら

(株)奥州市観光物産協会(会員数444人)の発足総会が10月1日、プラザイン水沢で行われました。

各区の観光物産団体は、先月までに解散。新たに発足する市観光物産協会として、事業計画や予算の承認、新役員を選出が行われました。初代会長には、水沢区の佐々木隆男理事が選ばれ「新しい船出を迎える船長として、自覚を持ち取り組む」とあいさつしました。

奥州市観光物産協会が発足



家族に囲まれて百歳の誕生日をお祝い

市は9月12日、百歳を迎えた石橋正次さんに記念品の岩谷堂たんすを贈り、長寿を祝いました。正次さんは水沢区吉小路に生まれ、28歳で江刺区出身のアキさんと結婚。バス会社の観光課に勤めた後、自ら岩手石橋観光を立ち上げ、15年間添乗員として岩手と沖縄を往復しました。

競馬が大好きで、サクラルナ号の馬主としてレースで一着を取ったことが思い出です。

百歳おめでとう水沢区の石橋さん



一体型発酵・蒸留装置の説明を聞く見学者たち

(株)まちづくり奥州(小澤正一社長)は、10月2日に水沢区立町の天瓢倉庫で、低コスト固体発酵エタノール製造試験実証施設を公開しました。

これは、コメからエタノールと餌を作る地域循環実証プロジェクトを進める市の委託を受けて整備したものです。

今後は、市内で試験栽培されている低コスト多収米を利用して製造試験を本格化。同施設は、23年1月まで一般公開(火曜日・土曜日)します。

エタノール製造試験が本格化



衣川バス星空号の運行情報

10/1金～ 〇本庁まちづくり推進課総合交通係(内線461)

衣川区と前沢区を結ぶ市衣川バス「星空号」は、10月1日から次のとおり運行しています。日常生活の足として、ぜひご利用ください。

衣里線 古都の遊食～瀬原～前沢駅東口～ジャスコ前沢店
(運行内容:マイクロバスが、各バス停に停車。衣川区内のバスルート上では、どこでも乗降可能)

北股線 北股地区センター～国見平温泉～古都の遊食

南股線 黒滝温泉～南股地区センター～古都の遊食

(運行内容:小型タクシーまたはジャンボタクシーが各バス停に停車。バスルート上では、どこでも乗降可能)

衣川コース 大森・日向行政区～古戸

南股コース 滝の沢・噌味・畦畑・大原(一部)行政区～黒滝温泉・南股地区センター・古戸

南股線 楢原行政区～黒滝温泉

(運行内容:下線の行政区の人を対象に、小型タクシーまたはジャンボタクシーを運行します。利用者があるときだけ運行。利用の際は、前日までに衣川タクシーで利用登録と予約が必要)

【運行に関する問い合わせ】

■衣里線＝早池峰バス(株)江刺営業所(☎8520)

■北股線・南股線・衣川コース・南股コース＝(株)衣川タクシー(☎3011)

【運行日】すべての路線とも平日のみ
【料金】乗車1回につき200円～300円
※小学生と障がい者は半額
☆すべての路線で回数券が利用できます
【販売場所】バス・タクシー内
衣川タクシー営業所
☆衣里線は、岩手県交通のバスカードが使えます



市土地開発公社の売地情報

受付期間 10/18月～22金 〇市土地開発公社(市役所本庁内線126)

市土地開発公社は、次のとおり大畑小路と三本木の宅地を販売します。申し込みが複数の場合は、抽選となります。詳しくはお問い合わせください。

大畑小路
263.54㎡(79.72坪)
1,050万円



三本木
301.09㎡(91.07坪)
900万円



- 所在地 水沢区字大畑小路40番15
- 用途地域 近隣商業地域、第一種住居地域
- 地目 宅地
- 建ぺい率 80%、60%
- 容積率 200%
- 上水道 市水道(宅地内止水栓無し)
※別途に引き込み工事負担あり
- 下水道 完備(受益者負担なし)
- ガス 都市ガス
- その他 水沢小学校1キ、東北本線水沢駅0.9キ、市役所0.4キ

- 所在地 水沢区字三本木7番14
- 用途地域 第一種住居地域
- 地目 宅地
- 建ぺい率 60%
- 容積率 200%
- 上水道 市水道(宅地内止水栓無し)
※別途に引き込み工事負担あり
- 下水道 別途(下水道受益者負担金あり)
- ガス 都市ガス
- その他 水沢小学校1.1キ、東北本線水沢駅0.7キ、市役所1キ

胆沢第一小学校 校舎での授業再開について

胆沢第一小学校は、改造工事に起因する児童の健康被害が発生したため、校舎の使用を中止し、2学期の授業を近隣の公共施設に分散して行っていました。

このため市教育委員会は、校舎内の強制換気や暖房機を利用した化学物質の放散などの対策を実施。その結果、9月23日に測定した総揮発性有機化合物量(TVOC)が目標準を下回ったことから、10月4日から校舎での授業を再開しています。

校舎での授業再開に当たっては、空気清浄機の設置や定期的なTVOCの測定、体調不良に備える避難教室の確保などの対策を講じています。

市教育委員会は、これからも児童の健康管理に全力を尽くし、子どもたちが安心して学校に通える環境づくりを続けていきます。

■問い合わせ 市教育委員会事務局教育総務課(江刺総合支所内線411)